

産業応用フォーラム オンデマンド配信 (学会員限定)

「次世代送配電への潮流を乗り切るローカル VPP ビジネス —脱炭素エネルギー革新とニュービジネスの胎動—」

概要：2050年カーボンニュートラルに向けて、我が国の脱炭素エネルギー革新とそれに伴うニュービジネスの胎動が社会を大きく動かそうとしています。とりわけ次世代送配電への潮流をどう乗り切って成功を収めるかが今後10年間我々に課される命題であり、数万所帯の規模が求められるVPP (Virtual Power Plant) でなく数所帯で適用できるローカルVPPによるビジネスが注目されます。2023年2月24日に開催した産業応用フォーラムでは、2018年6月から3年間かけて電気学会家電・民生技術委員会傘下の「ローカルVPPをめざす分散エネルギー技術調査専門委員会」によって調査した結果より、今社会で起きている諸現象から自律分散エネルギーの近未来像まで幅広く解説を行いました。テキストとしては本調査専門委員会の編となる書籍「次世代送配電への潮流を乗り切るローカルVPP ビジネス—脱炭素エネルギー革新とニュービジネスの胎動—」を用いました。今回、新たに本フォーラムのオンデマンド配信を行います。これから社会に足を踏み出す学生、社会の中堅を担う技術者や企画担当者、ビジネスの舵取りをする事業責任者の方々に、今後の活動に有用な知見を得る貴重な機会となるものと確信致しますので、是非ご視聴検討ください。本オンデマンド配信は2/24の産業応用フォーラムの録画配信です。なお、2/24の産業応用フォーラムに申込者は、再度の申し込みは不要です(申込無しで本オンデマンド配信を受講可能です)。

配信内容：

[今、社会で何が起きているか]

1. 「脱炭素社会に向けた我が国の変動型再生可能エネルギー事情」 大森 英樹 (神戸大学)
2. 「レジリエントで持続可能な都市を目指して」 今村 美幸 (アバンゼダイ研究体)
3. 「電力システムの地殻変動」 又吉 秀仁 (大阪工業大学)
4. 「次世代送配電への潮流」 石田 文章 (関西電力)

[脱炭素社会を支える自律分散エネルギーシステム—ローカルVPP]

5. 「ローカルVPP実現にむけて—「技術とビジネス」のプラットフォーム」 中村 良道 (スマートエナジー研究所)
6. 「自律分散エネルギーの近未来像—地産地消経済とローカルVPP—」 上保 裕典 (富士通総研)

[マイクログリッドの胎動]

7. 「新しいエネルギー情報ネットワークビジネス」 小松 宣夫 (日新システムズ)
8. 「近未来マイクログリッドシステムとその秘められた課題」 財津 俊行 (ローム)
9. 「直流給配電のこれから」 雪田 和人 (愛知工業大学)
10. 「新しいまちづくりの動き」 大塚 啓右 (ダイキン工業)

視聴費用：会員：¥7,000-、学生員：¥3,000-

※本オンデマンド配信は会員限定企画です。お申し込み後に退会された場合には、オンデマンド視聴はできなくなります。非会員の方は、これを機に是非、電気学会への入会をご検討下さい(入会はこちらから；<https://www.iee.jp/about/system/>)。

申込方法：電気学会ホームページからのお申込み：<https://www.iee.jp/event/forum/>

問合せ先：三菱電機(株)有澤 浩一 e-mail: Arisawa.Koichi(at)ab.MitsubishiElectric.co.jp ※(at)⇒@

申込締切：2024年3月31日

配信終了：2025年2月28日

視聴費用支払い方法：Webからのクレジットカードのみのお支払いとなります。(Webサイトにて領収書発行)

テキスト(別売)：「次世代送配電への潮流を乗り切るローカルVPP ビジネス—脱炭素エネルギー革新とニュービジネスの胎動—」(電気書院)(会員特価 3,564円、下記サイトよりお申込み下さい)
<https://www.iee.or.jp/cfml/OA/front/NonAuthenticate/bookpur/fbo_BookList.cfm?Kubun=0>

企画：電気学会産業応用部門 家電・民生技術委員会(山際昭雄委員長)